

# 平成31年度 横浜市杉田地区センター 事業計画書

## 1 指定管理者

法 人 名	一般社団法人磯子区区民利用施設協会
所 在 地	横浜市磯子区磯子3-1-41
設立年月日	平成24年10月3日
指 定 期 間	平成28年4月1日～平成33年3月31日

## 2 協会の基本方針

当協会は、その前身である「横浜市磯子区区民利用施設協会」（以下「旧団体」という。）が、管理運営している指定管理施設5館及び受託施設6館の管理運営を引き継ぐため、設立されました。

当協会は、旧団体が培ってきた管理運営のノウハウを継承し、

- (1) 地域や利用者のニーズに合った管理運営
- (2) 区民活動をサポートし、地域社会に貢献
- (3) 区内11施設のネットワークによる効果的な事業展開ある管理運営
- (4) 充実したサービスの提供と安定性・信頼性のある管理運営
- (5) 情報の公開と個人情報の保護

などの方針のもと、ホスピタリティマインドを大切にし、地域・区民にとって「誰もが気楽に楽しく利用できる施設」となり、ご利用いただく皆様の「満足」「安全」「公平」「快適」が実現できるよう、一層の努力をいたします。

また、施設の維持管理については、全体的に施設の老朽化が進む中、利用者の皆様に安全で快適な施設を提供し続けるため、きめ細かな日常点検を行い、大事に至る前に小破修繕を行うことにより、コストの節減や不具合防止に努めてまいります。

## 3 施設運営体制

開館時間	午前9時～午後9時 日・祝日 午前9時～午後5時		開館日数	345
休館日	毎月 第3木曜日 12月28日～1月4日			
人員体制	常勤 館長1 副館長2 コミュニティスタッフ（時間給 午前4名、午後4名 夜間2名）			
勤務体制	常勤職員		時間給職員	
	早 番 遅 番 日・祝日	8:45～16:45 13:15～21:15 8:45～17:15	午 前 午 後 夜 間	8:45～13:00 12:45～17:00 16:45～21:00

#### 4 設置目的、区政運営方針、利用者ニーズに踏まえた管理・運営の推進

杉田地区は、区の南部に位置し、杉田商店街を中心として伝統的な経済・文化圏を形成してきた地域です。現在は、区スポーツセンター、大規模商業・高層マンション、区民文化センター等の開設により、大変賑わいのある地域に変貌しました。また、近隣のマンション建設に伴い、新しい住民が増加している地域もあります。

##### (1) 設置目的、区政運営上の位置付け、運営方針

杉田地区センターは、地区センターの設置目的・区政運営方針を踏まえて、30年度では、民間法人との特色を活かし、前年度までの取組をさらに発展・進化させ、次の三方針に基づく運営を進めます。

###### ア 運営方針Ⅰ：日常的なセンター運営の質量両面のさらなる向上

具体的には、スタッフ対応やセンター利用環境への利用者満足度を向上させるとともに、利用者増と諸室稼働率向上を目指します。

###### イ 運営方針Ⅱ：一層の地域コミュニティ醸成

具体的には、講座受講者の自主グループ化促進と利用登録団体数の拡大を目指すとともに、担い手養成を進め、自治会町内会等地域団体への支援を行います。

###### ウ 運営方針Ⅲ：より魅力ある（行列のできる）自主事業（以下「講座」）の展開 自主事業計画に基づく事業を行います。

##### (2) 地域特性、地域ニーズ、その対応

###### ア 近隣に公的機関が豊富に立地し、歴史と伝統もあります。

###### イ 一部の地域で、孤立化の進行が懸念されます。

###### ウ 子どもの健全育成への要望が高い一方で、高齢化率の高くなっている地域があります。

###### エ 防犯防災対応を進める必要があります。

###### オ プララ杉田 4 階に立地し、杉田商店街が近接しています。

###### カ 地域特性や地域ニーズには、関係機関との連携強化による自主事業、利用者の相互交流、地域団体活動支援等を進め、対応していきます。

#### 5 平成31年度自主事業計画について

- (1) 引き続き、こどもから高齢者までの様々なニーズや要望に対応する「多様なニーズ対応講座」を実施するとともに、「地域ニーズ対応講座」と、「センター委員企画講座」も事業展開します。
- (2) 自主事業の内容を精査し、マンネリ化した事業を改め、企業や他施設との共催事業を企画し、知識向上と実践型を目指します。

## ア 多様なニーズ対応講座（子ども向け：ワンパクホリデー事業として実施）

分野：健康とスポーツ、語学・実用、趣味、食、音楽、街歩き、劇・映画 芸能・落語等

### イ 地域ニーズ対応講座：立地特性や地域ニーズに対応した講座を開催します。

#### （3） 実施上の留意点

参加者数、アンケート等で、講師、分野等を恒常に検証し、生活を豊かにするような講座内容と日本の伝統や季節感に富むものとします。実施にあたっては、自治会町内会等の連携の強化と施設協会のネットワーク活用を進めます。

センターフェスティバルを、11月に開催し、利用グループ・サークルの交流の場と参加者のさらなる上達への誘因機会を提供します。

また、ホームページを活用し、講座やサークル紹介をするとともに活動風景や作品や感想等も掲載していきます。

## 6 地域、関係諸機関等との協力

地区センターは、地域コミュニティ醸成の中核施設であり、地域諸団体、地域の方々や地域活動支援団体との連携を深める場であり、次のような取組を進めます。

- （1） 地元地区連合会や地域の諸団体の定例会等を開催します。
- （2） 青少年指導員等地域団体や地域の人材を活用した自主講座を実施します。
- （3） プララ専門店会や杉田商店街との連携を強化します。
- （4） 地元グループホーム運営推進委員会や四校を語る会へ積極的に参加します。
- （5） 地元中学校生徒の職場体験の受け入れをします。
- （6） 区主催の磯子まつりや区内区民利用諸施設と連携したスタンプラリーへの参加など、地域や関係団体等との幅広い連携を強化します。
- （7） 事業実施における、地域に在住する講師の活用や地域施設を強化します。
- （8） 磯子福祉保健センターこども支援課による、子育て相談を毎週火曜日、プレイルームにて開催協力します。
- （9） 企業と地域他施設と連携し、高齢者を対象とした、実践できる介護予防講座を開催してまいります。

## 7 防災の取り組み

- （1） 東日本大震災を機に、他地区センターのマニュアルも参考にして、「震災対応マニュアル」を策定して活用しております。今後も点検を行い、必要に応じて見直していきます。また、3・11には、利用者を含めた訓練を実施します。
- （2） スタッフ研修の中においても、磯子消防署の協力を得て、震災・火災発生時の対応訓練を実施していきます。

- (3) プララ都市開発が実施する「消防・救護、救出訓練」に自衛消防隊「杉田地区センター隊」として参加しています。
- (4) 磯子区防災マップや当館が津波避難施設であることを館内に掲示するなど、区民の防災力向上に寄与します。
- (5) 当館は「津波避難施設」として指定されており、緊急時には地域住民の方々を受け入れます。震災時の帰宅困難者の受入も進めます。

## 8 委員会等の開催予定

- (1) 「センター委員会」
  - 第1回 6月上旬 30年度事業及び決算報告  
31年度事業計画及び予算報告
  - 第2回 2月下旬 31年度上半期事業報告  
利用者懇談会および利用者アンケート結果報告
- (2) 「利用者懇談会」
  - 10月上旬 31年度利用状況及び「利用者の声」等の報告  
意見交換 「利用しやすい地区センターについて」

# 平成31年度 自主事業計画書（案）

1/6

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規・ 継続等	
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
1	思い出を残そう！ (メイクアップと写真)	その他	一般 15人 1,500円	4月 2回	51,000	28,500	22,500	51,000	18,000	18,000	15,000		新規
2	布ぞうりを作ろう！		仲間・生きがいづくり	5月・6月 2回	30,000	18,000	12,000	30,000	20,000	0	10,000		
3	体にやさしい食事	仲間・生きがいづくり	一般 12人 1,500円	5月・6月 1回	25,400	7,400	18,000	25,400	6,000	4,000	15,400		
4	クラリネットコンサート	その他	どなたでも 50人程度 無料	6月 1回	20,000	20,000	0	20,000	20,000	0	0		継続
5	小物づくり講座		仲間・生きがいづくり	6月 1回	23,500	8,500	15,000	23,500	6,000	4,000	13,500		
6	はじめての中国語講座	仲間・生きがいづくり	一般 15人(20人まで) 2,500円	6月 5回	38,000	500	37,500	38,000	30,000	0	8,000		新規
7	工場見学に行こう！	地域交流	どなたでも 20人 300円	6月 1回	15,000	9,000	6,000	15,000	0	12,000	0	3,000	
8	健康体操		仲間・生きがいづくり	6月 5回	30,000	7,500	22,500	30,000	30,000	0	0		
			1合計		232,900	99,400	133,500						

# 平成31年度 自主事業計画書（案）

2/6

施設名：横浜市杉田地区センター

## 平成31年度 自主事業計画書（案）

3/6

施設名：横浜市杉田地区センター

平成31年度 自主事業計画書（案）

4/6

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規 継続 等		
			②募集人数		総経費	収入		支出						
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他		
23	お正月フラワー アレンジメント講座	地域連携	一般	12月	60,300	20,300	40,000	60,300	6,000	4,000	50,300	0	継続	
			16人											
			2,500円	1回										
24	干支の木目込み人形作り	仲間・生きがいづくり	一般	11月	42,000	12,000	30,000	42,000	12,000	6,000	24,000	0	継続	
			12人											
			2,500円	2回										
25	ハンドベルコンサート	その他	どなたでも	12月	30,000	30,000	0	30,000	30,000	0	0	0	新規	
			50人程度											
			0円	1回										
26	はじめてのインスタグラム講座	仲間・生きがいづくり	一般	11月	16,000	4,000	12,000	16,000	12,000	4,000	0	0	新規	
			12人											
			1,000円	2回										
27	門松を作ろう！	地域連携	一般	12月	29,000	2,000	27,000	29,000	8,000	3,000	18,000	0	新規	
			15人											
			1,800円	1回										
28	はじめてのフラダンス	仲間・生きがいづくり	一般	5月	32,000	2,000	30,000	32,000	24,000	8,000	0	0	新規	
			15人											
			2,000円	4回										
29	護身術を習おう！	仲間・生きがいづくり	一般	9月	40,000	10,000	30,000	40,000	24,000	12,000	0	4,000	新規	
			15人											
			2,000円	4回										
			4合計		249,300	80,300	169,000							
			4/5合計		936,600	345,600	591,000							

# 平成31年度 自主事業計画書（案）

5/6

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規・ 継続等	
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
30	お菓子作り講座	仲間・生きがいづくり	一般	12月 1回	29,400	5,400	24,000	29,400	6,000	4,000	17,400	2,000	新規
			16人										
			1,500円										
31	センターフェスティバル ポップコーン	地域交流	どなたでも 300人程度	11月 2回	17,000	17,000	0	17,000	0	0	12,000	5,000	継続
			0円										
32	センターフェスティバル ミニ公演	地域交流	どなたでも 50人程度	11月 1回	27,000	27,000	0	27,000	25,000	0	0	2,000	継続
			0円										
33	センターフェスティバル 体験①	地域交流	どなたでも 100人	11月 1回	16,000	16,000	0	16,000	6,000	0	10,000	0	継続
			0円										
34	センターフェスティバル 体験②	地域交流	どなたでも 100人	11月 1回	10,000	10,000	0	10,000	0	0	10,000	0	継続
			0円										
35	センターフェスティバル 遊び	地域交流	どなたでも 150人	11月 2回	20,000	20,000	0	20,000	0	0	20,000	0	新規
			0円										
36	センターフェスティバル	地域交流	どなたでも 1,500人	11月 1回	80,000	80,000	0	80,000	0	80,000	0	0	継続
			0円										
				5合計	199,400	175,400	24,000						
				5/6合計	1,136,000	521,000	615,000						

# 平成31年度 自主事業計画書（案）

6/6

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規 継続 等	
					総経費	収入		支出					
						施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
37	新春 招福獅子舞	地域交流	どなたでも 50人程度 0円	1月 1回	15,000	15,000	0	15,000	10,000	0	0	5,000	継続
38	ミニ公演		どなたでも 50人程度 0円	9月 3月 2回	21,000	21,000	0	21,000	20,000	0	0	1,000	新規
39					0			0					
40					0			0					
41					0			0					
42					0			0					
43					0			0					
				6 合計	36,000	36,000	0						
				6/6合計	1,172,000	557,000	615,000						

# 平成31年度 ワンパク事業計画書（案）

1/3

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規 継続等	
			②募集人数		収入			支出					
			③一人当たり参加費		総経費	施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
1	親子わくわくタイム	子育て支援	乳幼児と保護者 30人程度 0円	毎月 12回	120,000	120,000	0	120,000	120,000	0	0	0	継続
2	こどもの日プララ共催 わんぱく工作教室	地域連携	どなたでも 70人程度 0円	5月 1回	13,000	13,000	0	13,000	0	8,000	5,000	0	継続
3	母の日のプレゼントを作ろう		小学生 14人 300円	5月 1回	7,600	3,400	4,200	7,600	0	4,000	3,600	0	新規
4	父の日のプレゼントを作ろう	青少年育成	小学生 14人 300円	6月 1回	7,600	3,400	4,200	7,600	0	4,000	3,600	0	新規
5	夏休みDIY教室		小学生 20人 100円	7月 1回	11,000	9,000	2,000	11,000	0	0	7,000	4,000	継続
6	夏休み絵画教室		小学生 12人 500円	7月 2回	15,600	9,600	6,000	15,600	12,000	0	3,600	0	継続
7	夏休み科学教室	青少年育成	小学生 12人 500円	8月 1回	19,000	13,000	6,000	19,000	6,000	7,000	6,000	0	継続
8	夏休み工作教室		小学生 12人 500円	7月 1回	13,600	7,600	6,000	13,600	6,000	4,000	3,600	0	新規
				1合計	207,400	179,000	28,400						

平成31年度 ワンパク事業計画書（案）

2/3

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規・ 継続・ 等	
					総経費	収入		支出					
						施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
9	頭の体操	青少年育成	小学生 12人 3,000円	9月 6回	37,800	1,800	36,000	37,800	36,000	0	1,800	0	新規
10	レツ ダンス！	青少年育成	小学生 16人 3,000円	6月 6回	51,200	3,200	48,000	51,200	36,000	12,000	1,200	2,000	新規
11	お料理しよう！	青少年育成	小学生 12人 3,000	9月 3回	61,800	25,800	36,000	61,800	18,000	12,000	28,800	3,000	新規
12	わんぱく絵画教室	青少年育成	小学生 12人 2,500円	5月 5回	35,000	5,000	30,000	35,000	30,000	0	5,000	0	新規
13	秋の感謝祭 プララ共 催 こども工作教室2	地域連携	どなたでも 70人程度 0円	10月 1回	15,000	15,000	0	15,000	0	9,000	5,000	1,000	新規
14	クリスマスキャンドル 作り	青少年育成	小学生 12人程度 1,000円	11月 1回	15,000	3,000	12,000	15,000	6,000	0	8,000	1,000	新規
15	親子で体操	子育て支援	幼児と保護者 親子12組 2,000円	10月 4回	28,000	4,000	24,000	28,000	24,000	0	0	4,000	新規
				2合計	243,800	57,800	186,000						
				2/3合計	451,200	236,800	214,400						

# 平成31年度 ワンパク事業計画書（案）

3/3

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	開催時期 及び回数	自 主 事 業 予 算 額							新 継 続 ・ 等	
					総経費	収入		支出					
						施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
16	カードを作ろう	青少年育成	小学生と保護者 12組 800円	11月 1回	15800	6200	9600	15800	6000	4000	4800	1000	新規
17					0			0					
18					0			0					
19					0			0					
20					0			0					
21					0			0					
22					0			0					
				3 合計	15,800	6,200	9,600						
				3/3合計	467,000	243,000	224,000						

**平成31年度 「杉田地区センター」 収支予算書兼決算書**  
(H31年4月1日～H32年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	50,915,000		50,915,000		50,915,000	横浜市より
利用料金収入	4,300,000		4,300,000		4,300,000	利用料金収入
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	839,000		839,000		839,000	自主事業参加費
自主事業収入			0		0	
雑入	900,000	0	900,000	0	900,000	
印刷代	400,000		400,000		400,000	印刷・コピ一代
自動販売機手数料	380,000		380,000		380,000	自動販売機手数料
駐車場利用料収入			0		0	
その他（預金利息）	120,000		120,000		120,000	※カラオケ収入計上 預金利息計上せず
収入合計	56,954,000	0	56,954,000	0	56,954,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,171,000	0	20,171,000	0	20,171,000	
給与・賃金	17,470,000		17,470,000		17,470,000	常勤・スタッフ
社会保険料	1,673,000		1,673,000		1,673,000	事業主負担分
通勤手当	900,000		900,000		900,000	通勤費
健康診断費	110,000		110,000		110,000	健康診断費
労働者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	横浜市労働者福祉共済
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	2,745,000	0	2,745,000	0	2,745,000	
旅費	100,000		100,000		100,000	事務連絡、会議等出張旅費
消耗品費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	事務用消耗品
会議賄い費	40,000		40,000		40,000	会議用茶菓代
印刷製本費	245,000		245,000		245,000	利用申込書、チラシ等印刷代
通信費	350,000		350,000		350,000	電話代、インターネット使用料、郵便代等
使用料及び賃借料	60,000	0	60,000	0	60,000	
横浜市への支払分			0		0	目的外使用料は業者負担のため未計上
その他	60,000		60,000		60,000	NHK受信料（衛星放送 2契約）
備品購入費	200,000		200,000		200,000	什器備品購入費
図書購入費			0		0	図書購入はニーズ対応費より支出
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	施設損害賠償責任保険料
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	職員・スタッフ研修費
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	600,000		600,000		600,000	AEDリース料、監視カメラシステムリース料、複合機リース料(2台)、カラオケ機器リース
手数料	110,000		110,000		110,000	ホームページ更新
その他	10,000		10,000		10,000	諸費
事業費	1,639,000	0	1,639,000	0	1,639,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,639,000		1,639,000		1,639,000	
自主事業費			0		0	
管理費	25,082,000	0	25,082,000	0	25,082,000	
光熱水費	4,015,000	0	4,015,000	0	4,015,000	
電気料金	3,080,000		3,080,000		3,080,000	電気使用料
ガス料金	35,000		35,000		35,000	ガス使用料
水道料金	900,000		900,000		900,000	水道使用料
清掃費	1,956,000		1,956,000		1,956,000	定期清掃費
修繕費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	施設修繕費 ※空調設備等小破修繕
機械警備費	150,000		150,000		150,000	機械警備費
設備保全費	1,620,000	0	1,620,000	0	1,620,000	
空調衛生設備保守	350,000		350,000		350,000	空調機器保守
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	220,000		220,000		220,000	電気設備、電話交換機等保守
害虫駆除清掃保守			0		0	
その他保全費	1,050,000		1,050,000		1,050,000	印刷機・コピー機(2台)保守、カラオケ情報通信料、ごみルート回収他
駐車場設備保全費			0		0	
共益費	16,341,000		16,341,000		16,341,000	共益費(14,100,000)・修繕積立金 (2,241,000)
公租公課	2,243,000	0	2,243,000	0	2,243,000	
事業所税	80,000		80,000		80,000	法人、市県民税
消費税	2,163,000		2,163,000		2,163,000	消費税
印紙税			0		0	
その他（）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	3,634,000	0	3,634,000	0	3,634,000	
本部分	3,634,000		3,634,000		3,634,000	事務局経費
当該施設分			0		0	
ニーズ対応費	1,440,000		1,440,000		1,440,000	利用者ニーズ対応（図書購入含む）
支出合計	56,954,000	0	56,954,000	0	56,954,000	
差引	0	0	0	0	0	

## 平成 31 年度横浜市杉田地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者 サービス	<p>項目：指定申請書の事業計画書に依拠</p> <p>(2) イ 地域特性、地域ニーズ</p> <p>以下の地域特性、地域ニーズに、自主講座開催、共有ラック設置、フェスティバル開催、自主講座受講者のグループ化、図書購入、広報媒体を活用するなどして対応します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣に公的機関と連携。</li> <li>・異世代・グループ交流が必要。</li> <li>・一部の地域で、孤立化が進行し、人と人の結び付きが弱い。</li> <li>・子どもの健全育成への要望が高い。</li> <li>・勤労現役世代が転入し、利用も多い。</li> <li>・高齢化率の高くなっている地域が多くなっている。</li> <li>・防犯防災対策の充実への要望が高い。</li> <li>・プララ杉田 4 階に立地。商店街振興への要望が高い。</li> </ul> <p>ウ 公の施設としての管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者への公平・公正な対応。</li> <li>・忘れ物を神奈川県警「施設占有者のしおり」で管理。</li> <li>・災害マニュアルの整備。</li> <li>・磯子区防災マップや津波避難施設表示を屋内外掲示板に表示。</li> </ul> <p>(4) エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「利用者の声」ボックスの設置：通年実施。</li> <li>・センター委員会の開催：年 2 回実施。</li> <li>・利用者懇談会の開催：年 1 回実施。</li> </ul>			

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートの実施：年1回実施。</li> <li>・自主事業の際の受講者アンケート：随時実施。</li> <li>・スタッフ意見や提案による改善：通年実施。</li> </ul>		
	<b>オ 利用者サービス向上の取組</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフ・常勤職員の対応力向上。</li> <li>・センター利用環境の向上。</li> <li>・区役所との連携強化。</li> <li>・学校を含めた近隣公的機関との連携強化。</li> <li>・プララ専門店会との連携強化。</li> </ul>		
業務運営	<b>事業計画書</b> <p>(3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常勤職員最低限1名常駐。</li> <li>・スタッフ交替時の15分の連絡・申し送りの実施。</li> <li>・可能な限り地域の方を新規採用実施。</li> </ul>		
	<b>ウ 緊急時の体制と対応計画</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が連絡網の把握。</li> <li>・セコム緊急通報器具を設置。</li> <li>・防災訓練、緊急時研修の実施。</li> <li>・3月11日は、利用者を含めた防災訓練の実施。</li> <li>・区役所からの防災メール受信、各町内会自治会に再配信。</li> <li>・磯子区区民利用施設協会が実施する救急救命・AED研修を受講。</li> </ul>		

(4) ア 設置理念を実現する運営内容

- ・運営方針Ⅰ　　日常的なセンター運営の質量両面のさらなる向上。  
スタッフ対応への利用者満足度 90%以上  
利用者数 123,000人以上  
諸室稼動率 58.5%以上  
を目指す。

運営方針Ⅱ　一層の地域コミュニティ醸成

- 講座受講者の自主グループ化 8グループ以上  
新規登録団体数 60団体以上  
講座講師に地域で活動する人材の登用  
杉田連合町内会をはじめとする自治会町内会等への支援  
を目指す。

運営方針Ⅲ　より魅力ある自主事業（以下「講座」）の展開

以下の3着眼点基づく多様な分野の講座を開設

〈目標数〉

	事業数	参加者数
一般事業	38	延べ 4000人
ワンパク事業	16	延べ 800人

着眼点1 多様なニーズに対応した講座を開設。

分野：健康とスポーツ、語学・実用、趣味、食、音楽、街歩き、  
劇・映画、歴史、芸能・落語等、子ども向けには、ワン  
パクホリデー事業実施

着眼点2 地域ニーズ対応講座：地域貢献をさらに進めるため  
当センターの立地特性や地域ニーズへの対応を強めた  
講座を開設。

	<p>分野：公的機関との連携・共催、杉田の歴史・伝統・地域への愛着の深化、異世代・異グループ交流促進、子どもの健全育成、勤労現役世代支援、高齢化進展対応、商店街振興</p> <p>着眼点3 企業や他施設との共催を企画して自主事業の講座を開設。</p> <p>イ 利用促進策</p> <p>(ア) 利用者増</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・53自治会町内会等を活用したセンターニュースでの広報</li> <li>・センターフェスティバル実施時に、プララと相互に新聞チラシ広報、スponサーシップによるノベルティ供与をします。</li> <li>・プララ実施の季節のイベント会場で、出前講座を開催します。</li> <li>・多様な分野各年齢層に配慮した新着本の購入をします。</li> <li>・いそご地域活動フォーラム諸会合に参加します。</li> <li>・子育て支援に協力して、子育て支援体制の充実を図ります。</li> <li>・介護予防事業に協力して、介護予防体制の充実を図ります。</li> </ul> <p>(イ) 利用率向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・料理室の稼働率向上策：ワンパクホリデー事業を含めた様々な料理教室開催、受講者を自主グループ化し料理室を再利用促進を図ります。</li> <li>・勤労者向けの講座や、親子で作る料理教室を実施します。</li> <li>・地域企業との共催事業等を行います。</li> </ul> <p>キ 横浜市重要施策に対する取組</p> <p>(ア) 情報公開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・諸室の利用状況、センター委員会、「利用者の声」内容、利用</li> </ul>		
--	---	--	--

	<p>者アンケートを室内掲示板やホームページで公開します。</p> <p>(イ) 人権尊重</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設協会主催の人権研修に出席、地域ケアプラザ等へ専門家の講師に依頼してのOJT学習会を開催します。</li> </ul> <p>(ウ) 環境への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨコハマ3R夢プランに沿った分別収集の実施等を行います。</li> <li>・リサイクル文庫を設置します。</li> </ul> <p>(エ) ヨコハマ健康スタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よこはま健康スタンプラリーに参加します。</li> <li>・健康、スポーツ等に関する自主講座実施します。</li> </ul> <p>(オ) 市内中小企業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内中小企業への優先発注し、プララとの連携を強化します。</li> </ul> <p>(カ) 横浜市民の読書活動の推進に関する条例の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者ニーズに応える新着本の購入を目指します。</li> </ul> <p>(6) 施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小破修繕等は、自主修理を図り、経費の縮減を図りきめ細かな日常点検や清掃を行います。</li> <li>・区役所・施設協会事務局・プララ都市開発㈱と緊密な連絡調整を行い連携強化を図ります。</li> </ul>		
職員育成	<p>(3) イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>(ア) 個人情報保護等の体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設協会の「個人情報取扱いに関する方針」を職員に周知徹底し、館長を個人情報保護責任者とするなど責任と管理体制の明確化を図ります。</li> <li>・館で収集する個人情報は必要最小限化</li> </ul> <p>(イ) 個人情報保護の研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設協会主催の研修やOJT研修を実施します。</li> </ul> <p>(ウ) 職員の研修計画</p>		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設協会や横浜市が主催の職員研修に参加し、施設では OJT 研修を実施します。</li> </ul>		
財務	<p>(7)</p> <p>ア 収入計画とイ 増収策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>諸室稼働率の向上による利用料金の増収 <u>稼働率：58.5%以上 利用料金収入：4,320 千円以上を目指します。</u></li> </ul> <p>ウ 支出計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経費削減策：自主事業では講座の見直しと受講者負担の徹底、広報自治会町内会との連携等、講座では、地域ケアプラザなどに講師依頼、フェスティバルでは、企業協賛を活用、冷暖房温度の適正管理、業者による外部発注費の節減を図ります。</li> </ul> <p>4) カ ニーズ対応費の使途</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用料金の約3割を、主に、新聞三紙購読、新着本購入、利用者ニーズに即した備品購入に充当します。</li> </ul>		
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)			
利用者等 の意見			

《自己評価》

- A : 計画、目標を上回って実施  
 B : 計画、目標を保持して実施  
 C : 計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載